

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		コンビニ（経営者）	・有名な居酒屋の出店計画があり、工事と新規オープンで来客数の増加が見込まれる。
		通信会社（店長）	・現在は競合他社の影響で下降気味だが、年末より他社への対抗策も出ると予想されるので、持ち直す見込みである。
		通信会社（サービス担当）	・新機種が導入され、また人気端末の取扱いが増えて、新規顧客が取り込めそうである。
		観光名所（職員）	・予約数の増加が好影響を与える。
	変わらない	ゴルフ場（経営者）	・今月は単価を上げる策が上手くいっており、単価の高い本土からのゴルフ客が前年の2倍以上ある。そのため、今後2、3か月は今月よりも良くなると見込む。しかし、他のゴルフ場が従来と同じように利用人数だけを追い求めると、単価は下がる一方で、改善しないのではないかと懸念もあ
		百貨店（営業企画）	・衣料品を中心に、改装効果による前年超えは確実にとなるが、年末に向けた商品確保がどれだけできるかがポイントとなる。
		スーパー（企画担当）	・既存店ベースでは8～10月はほぼ前年並みに推移しており、今後2～3か月も同様のペースで推移すると予想される。
		コンビニ（エリア担当）	・前年は12月ごろからたばこの売上増が目立ったため、11月までは前年を上回る売上があると思われる。しかし観光客も減少傾向で、競合出店も目立ち個店の絶対客数の確保が不安定なため、収益は前年を下回る可能性が高い。
		コンビニ（エリア担当）	・県内経済は上ブレも下ブレも無く推移すると判断する。修学旅行生の増加により多少観光収入増は見込めるが、大きな影響は無い。
		衣料品専門店（経営者）	・売上も前年からあまり変わらず推移しているなど、市場全体が縮小しているように感じられるなか、全体を見回してみても、あまり先行きの良い材料が見当たらない。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・年末にかけて、修学旅行などがあるため、観光客はやや持ち直す感はある。目抜き通り等もイベントで活気が出てきており、通りに面している店舗は少しずつ震災前の状況に持ち直しつつあると関係者から聞いている。しかし一方で、先行きのマイナス材料として、購入者数、購入金額がずっと前年割れしたままの現状がある。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・ここ3か月の推移を見ると、販売量自体は年末に向け上昇すると思われるが、前年比ではさほど上がるとは見込めない。
	観光型ホテル（マーケティング担当）	・今後の見込みとしては、予約受注状況からみて大きく変わらないと予測できる。ただ年末年始に関しては、円高傾向が非常に強く海外のリゾート地との方面競合が予測されるため、稼ぎ時である年末年始の予約受注が見えない状況である。	
やや悪くなる	スーパー（販売企画担当）	・今月は単価が少し上昇し売上は若干回復しているが、来客数の減少などを考えると2、3か月先の景気は、まだまだ不安である。	
悪くなる	商店街（代表者）	・街も部分的には少し持ち直しているように感じられるが、やはり全体的に消費は落ち込んでいるようで、各店舗は大変危機感を抱いている。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・近くに本土の大手飲食店が開店する予定であり、客の奪い合いになった場合、中小店はかなり厳しい営業を強いられる。	
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		建設業（経営者）	・引き合い件数の増加が、今後の業績に好影響を与える。
	変わらない	通信業（営業担当）	・本土企業の話だと、東京では仕事が出てきている。沖縄側での人材の質と量の確保が今後の課題である、との話をよく聞く。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・今後の大型工事の案件が無く、生産、出荷は横ばいの見通しである。
		輸送業（代表者）	・東日本大震災の影響や、高水準で変動が激しい燃料価格問題等不安材料が多いが、当面は好調を維持するものと見込む。
広告代理店（営業担当）	・県内企業の一部は売上高が多少上がってきた企業もあるが、その多くは収益率が厳しい状況にあるため、販売促進活動への積極的投資につながらない。		

		会計事務所（所長）	・しばらくは先行き不透明感が強く、まだ民間の自力のみでは回復は難しい。
		コピーサービス業（営業担当）	・東日本大震災の影響が、まだまだ続くと予測する。
	やや悪くなる	食料品製造業（管理部門）	・競合他社との競争が激化し、マイナスの影響を受ける。
		輸送業（営業担当）	・観光客数が円高の影響で伸び悩むと推測され、今後の県内の流通業の消費減が予測される。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者）	・最近では短期派遣より、長期の依頼が増えているため、安定して売上、利益につながる。契約終了もあるが、それ以上に依頼があるため、大幅な伸長ではないが、しばらくは確実に維持、伸びていけると見込む。
		職業安定所（職員）	・観光業を中心とした業況の回復が予想される。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・円高の状況が続いており、企業の景気に対する不安要素が強いため、派遣期間の更新よりも終了が多くなってきている。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	-	-